

白石町の特徴や誇れるもの

白石町は、平成17年1月1日に旧白石町、旧福富町、旧有明町が合併し、令和6年度に町制20周年を迎えました。

町西方の杵島山系から東方へ広がる広大な白石平野は古く弥生時代から自然陸化し、中世から現代まで幾多の干拓事業で造成された土地です。特色としては粘質土壌で、農業好適地帯となっています。米、れんこん、たまねぎ、いちごが特産品です。六角川や塩田川をはじめとする川は、地域にうるおいを与えながら、有明のりでも有名な宝の海と呼ばれる有明海に注いでいます。

また、白石町は山と平野、川と海などの美しく個性豊かな自然が一体として揃っています。

その他、日本三大歌垣の一つである歌垣山や浮立等伝統文化、3月に実施される歌垣の郷ロードレースなど、文化・スポーツの町としても取り組んでいます。



教育委員会所在地：杵島郡白石町大字福田1247-1

連絡先：0952-84-7128

学校数：小学校 8校、中学校 1校

白石町立有明東小学校の取組

5年生は、総合的な学習の時間に、『有明東小学校区で農業を続ける人や守る人たちの思いを探ろう！』のテーマのもと、校区内で農業に従事している人たちを講師としてお招きし、直接インタビューをしました。

たまねぎ農家の諸岡さん、キュウリ農家の片淵さん、JAの筒井さん、白石町役場の本山さんから、白石町で農業を続ける・守る理由（思いや願い）を学びました。



白石町立有明西小学校の取組

3年生が大豆栽培、5年生が稲作体験活動を行っています。どちらの学年も地域のボランティアに協力を得て、白石町農産物を育てる体験です。

具体的活動として、3年生は大豆の種まき、収穫、脱穀、選別、味噌づくりを行っています。5年生は田植え、稲刈り、脱穀、もち米を使った料理体験を行っています。子ども達は、目を輝かせながら意欲的に活動しています。地域の「人・もの・事」と触れ合う絶好の機会ととらえ、白石町の特徴やよさに気づき、地域を誇りに思う心を育てています。



田植えの様子



もち米を使った料理体験



大豆の種まき



白石町立有明南小学校の取組



4年生は、毎年、総合的な学習の時間（さくらタイム）に、郷土の文化である深浦地区の浮立の体験学習を行っています。地域の方に指導に来ていただき、踊りの舞い方や鼓の打ち方を習いました。最後は、授業参観で、勇ましい演武を披露しました。

地域の方のおかげで、郷土を愛する心が育まれています。